

韓国・国民大学 留学報告書

学部学科・研究科専攻	国際学部 国際学科		留学時学年	3年
留 学 先	国	韓国	大学/機関	国民大学
期 間	2026 年 2月 28 日 ~ 2026 年 8月 27日			
	短期 ・ 中期 ・ 長期 ※○で囲んでください。		計	6ヶ月

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 週15時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：韓国語3、日本の歴史Ⅰ、Korean Tea Ceremony and world Tea Culture、韓国社会と文化、司祭同行セミナー、日本学テキストの理解Ⅰ

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
10時30分~12時	○	○			○	Free	Free
12時~13時30分	○	○	○	○	○		
13時30分~15時				○	○		
17時~18時				○			

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等

韓国語3：14人(日本8人その他中国2人台湾2人イタリアなど)学校内にある書店で買った教科書を使用しました。

日本の歴史Ⅰ：30人以上(日本人は自分のみその他韓国人)PPTを使用しながら講義が進んでいく。Ⅰでは旧石器時代から江戸時代までをやりました。

Korean Tea Ceremony and world Tea Culture：20人程度。留学生用の授業だったため多国籍でした。主に英語で進行。実際にお茶を作りながら授業をしました。中間試験は韓国の茶作法を一通り覚えて実技する形式でした。期末試験は筆記試験で、英語で解答します。中間試験以降はイギリスや日本、中国などの色んな国のお茶も作ってそれぞれお茶に合った茶菓子も食べたりしました。

韓国社会と文化：20～30人程度。これも留学生用の授業だったため多国籍な授業でした。主に英語で進行。グループでの発表があります。

司祭同行セミナー：10人程度(日本人二人その他韓国人)二回ほど「敵産」をテーマにしたカフェに訪問し皆で雑談しました。

日本学テキストの理解Ⅰ：15人程度(日本人二人その他韓国人)日本人の教授だったが、韓国語で授業進行しました。中間・期末試験は日本人には日本語の試験問題を用意してくださいました。PPT発表もあります。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

YUIという日韓交流サークルに参加しました。そこでできた韓国人の友達と週末沢山遊びに行きました。またユイで友達になった子達と一緒に授業がいくつかあったのでお昼を一緒に食べたりしていました。ルームメイトの子ともよく放課後や週末遊びに行きました。交通費が安いのとバスですぐ色々な所へ遊びに行けるので韓国語を使うためにも沢山外出をしてカフェによく行っていました。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

授業は主に복악관を使っていたので良く通いました。寮にキッチンがないため学食もよく利用しました。安い上に種類も豊富なのでおすすめです。종합복지관(総合福祉館)の2階にあるパン屋のパンが美味しくて良く行きました。図書館も課題や試験期間に勉強しに通うました。またソファがあるのでYouTubeやNetflixをゆったりみたい時に使用していました。語学堂に通っていた頃は語学堂があるグローバルセンターにずっと通っていました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋：1部屋 4人で使用

様子：部屋に入ってすぐ左右に洗面台が1つずつと左右にトイレとシャワーがあります。部屋には勉強机4つと二段ベッドが2つずつあります。部屋の中に4人分のスーツケースなども置くため結構せまいと思います。各階に休憩室みたいな空間がありそこにウォーターサーバーと電子レンジ、共用冷蔵庫があります。寮の一階にはコンビニがあります。でもご飯系はいつも在庫がなくなっていることが多く、寮から出てすぐあるGS25の方がサラダやキンパが沢山売っていました。洗濯機・乾燥機も寮の一階にあります。乾燥機の待機をしている人や終わった洗濯物を勝手に出して自分のものを入れる人もいたので注意してください。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと：

韓国で長い期間生活してみたいという夢が叶って、ずっと韓国語に触れられていたのがとても楽しかったです。毎日が学びで学校での勉強も、放課後や週末色んなところに遊びに行ったことも楽しかったです。韓国人の友達がロッテワールドやテジョン、漢江、アイドルのセンイルカフェなど色んなところに連れて行ってくれたことも楽しくて思い出です。語学堂ではベトナム、モンゴル、ロシア、中国、インドネシア、ミャンマーなど様々な国籍の子達と友達になって韓国語で会話をして授業をしました。同じ志で韓国に来て勉強を頑張っている皆の姿を見て感動もしたし、楽しかったです。国籍を超えて「韓国」を通じて友達になれたことが嬉しかったです。

● 苦労したこと：

元々勉強していたこともあり日常会話は大丈夫かなと思い留学に来ましたが、いざ来てみたらネイティブの話すスピードに全く慣れず最初は返事も上手くできず何を言われているのかも理解できませんでした。授業は特に日本の歴史Ⅰに苦戦しました。全て韓国語で日本のことをやっているはずなのに難しい単語ばかりでPPTも理解するのに時間がかかりました。試験の形式がしっかり流れを理解しないと解けない問題だったので、日本語が得意な韓国人の友達にここはどういうことを説明していたのか質問することもよくありました。自炊できないことも個人的にはしんどかったです。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上：確実に上がったと思います。聞き取りと話すことはある程度できるようになりました。留学前は쓰기가全くできませんでした。留学を通じてだいぶ文章が書けるようになりました。
- 2) 専門知識の向上：やはり実際に暮らすことで知った知識や、韓国の友達が教えてくれることが沢山ありました。
- 3) 自己成長など：成長できたと思います。自分で考えて行動に移すというものを以前よりできるようになったと思います。あとは寮で生活することで自己管理もできるようになったと思います。生活習慣が整いました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学に行くことが不安だったり、留学が決まった後も不安になることが多いと思います。ですが一度行ってしまえば進むだけです。困ったことがあってもそれを乗り越えていって成長できると思います。行かないで後悔するよりは行って沢山の壁にぶつかってきてください。それも楽しかった、それを乗り越えて今の自分がいると思えます。全てが新しく毎日が学びです！留学は大切な思い出になると思うのでぜひ楽しんで行ってきてください。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	0
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	往復 8 万円
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	18 万円
4	教材費		1 万
5	保険代		0
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		90 万円
7	個人的な買い物		33 万円
8	その他（ 語学堂の授業料 ）		約 18 万円
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		168 万円
10	受給した奨学金（奨学金名： J A S S O 奨学金）		55 万円
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		113 万円



